



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 勝大

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 長谷川 聡

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,128	1.4	13		17		33	
2018年3月期第2四半期	1,144	120.8	30		8		42	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 20百万円 (%) 2018年3月期第2四半期 38百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	3.19	
2018年3月期第2四半期	4.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	2,998	2,641	88.1
2018年3月期	3,284	2,648	80.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 2,639百万円 2018年3月期 2,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,362		4		21		29		3.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	10,454,000 株	2018年3月期	10,426,000 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	45 株	2018年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	10,444,250 株	2018年3月期2Q	10,422,584 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,128,275千円、2018年11月9日発表の通期業績予想に対し47.8%の達成率となりました。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、「コネクティビティ事業」をセキュリティ関連ソフトウェア製品に関する活動領域を拡げることに伴い「コネクティビティ&セキュリティ事業」にセグメント名を変更いたしました。

なお、2018年7月1日付で子会社であった株式会社エーアイコーポレーションを吸収合併したことに伴いソフトウェアディストリビューション事業は、当社に属する事業となりました。

「コネクティビティ&セキュリティ事業」は、Internet of Things(モノのインターネット)向けの組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「組込みソフトウェア事業」は、データベース関連、高速起動関連等のデバイス組込み用ソフトウェアの単一製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エイムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント	分野	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間	
		売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
コネクティビティ&セキュリティ事業		120,464	10.7	171,952	15.1
組込みソフトウェア事業	データベース関連	47,038	4.1	56,175	4.9
	高速起動関連	129,446	11.5	123,479	10.8
	小計	176,484	15.6	179,654	15.7
ソフトウェアディストリビューション事業		650,661	57.7	613,960	53.6
ソフトウェアサービス事業		180,664	16.0	179,053	15.6
合計		1,128,275	100.0	1,144,621	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■コネクティビティ&セキュリティ事業

コネクティビティ&セキュリティ事業の売上高は120,464千円(前年同四半期比29.9%減)、セグメント損失は47,484千円(前年同四半期は53,193千円の損失)となりました。

同事業では、車載機器案件において「Ubiquitous Securus」「Ubiquitous HDCP」「Ubiquitous DTCP-MOST」などのセキュリティ関連製品に関する契約時一時金売上、ロイヤルティ売上を計上いたしました。また、「Ubiquitous Network Framework」に関する産業機器案件で受託開発売上等を、デジタルイメージング案件でロイヤルティ売上を計上いたしました。

■組込みソフトウェア事業

組込みソフトウェア事業の売上高は176,484千円(前年同四半期比1.8%減)、セグメント利益は32,187千円(前年同四半期比37.4%減)となりました。

データベース関連は、産業機器、車載機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。

高速起動関連は、車載機器の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。昨年からの出荷がスタートした顧客の量産が本格化し始めています。引き続きカーナビゲーションシステム等車載向けの端末を中心に、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しており、また、車載機器向けに加えて、医療機器や産業機器の案件獲得や評価、一般消費者への電子機器向け一部量産製品からのロイヤルティを獲得するなど、新規案件対応も進めております。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は650,661千円(前年同四半期比6.0%増)、セグメント利益は34,674千円(前年同四半期は4,055千円の損失)となりました。

ワイヤレス製品では、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート売上及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上いたしました。

キャリアグレード製品では、ネットワークインフラ向けのプロトコルスタック「L3スタック」等によりコミッション(手数料)売上等を計上いたしました。

BIOS製品では、OA/FA機器の既存顧客から「Insyde H20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

また、複数の新規顧客との間でドライバーモニタリングシステム「CoDriver」の契約時一時金等の売上を計上いたしました。

その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からの契約時一時金、ロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2018年9月には、作業者のアクセス権制御や追跡記録データの取得などの機能を持つ組込みシステム向けIC-CARDアクセスソリューション SDKパッケージ「HE-PCSC」の販売を10月に開始することを発表いたしました。

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は180,664千円(前年同四半期比0.9%増)、セグメント損失は5,423千円(前年同四半期は1,852千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,128,275千円(前年同四半期比1.4%減)、営業利益13,953千円(前年同四半期は30,657千円の損失)、経常利益17,234千円(前年同四半期比113.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純損失33,322千円(前年同四半期は42,109千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,099,035千円(前連結会計年度比64,939千円減)となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金や有価証券の減少であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、899,010千円(前連結会計年度比221,224千円減)となりました。その主な要因は、のれんや投資有価証券の減少であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、274,242千円(前連結会計年度比259,752千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払法人税等の減少であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、82,745千円(前連結会計年度比19,230千円減)となりました。その主な要因は、繰延税金負債や退職給付に係る負債の減少であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,641,057千円(前連結会計年度比7,179千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年11月9日、通期の連結業績予想を修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	954,957	1,139,343
受取手形及び売掛金	685,795	466,423
有価証券	400,000	300,000
商品及び製品	5,801	33,704
仕掛品	8,314	16,974
前払費用	60,703	61,475
未収還付法人税等	—	7,043
その他	48,402	74,070
流動資産合計	2,163,974	2,099,035
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	971	980
工具、器具及び備品(純額)	2,755	4,978
有形固定資産合計	3,726	5,958
無形固定資産		
ソフトウェア	20,196	29,433
のれん	736,797	631,718
その他	—	877
無形固定資産合計	756,993	662,028
投資その他の資産		
投資有価証券	201,542	118,796
差入保証金	56,209	56,209
繰延税金資産	61,143	14,737
その他	40,618	41,278
投資その他の資産合計	359,513	231,022
固定資産合計	1,120,234	899,010
資産合計	3,284,209	2,998,045

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,405	96,376
未払金	74,913	24,867
未払費用	25,135	10,786
未払法人税等	85,489	4,499
未払消費税等	48,597	18,843
前受金	100,917	108,514
その他	13,536	10,354
流動負債合計	533,994	274,242
固定負債		
繰延税金負債	12,093	—
退職給付に係る負債	47,882	43,586
資産除去債務	42,000	39,159
固定負債合計	101,976	82,745
負債合計	635,971	356,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,470,980	1,481,588
資本剰余金	1,440,980	1,451,588
利益剰余金	△300,964	△334,287
自己株式	△52	△52
株主資本合計	2,610,943	2,598,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,955	40,957
その他の包括利益累計額合計	28,955	40,957
新株予約権	8,339	1,263
純資産合計	2,648,237	2,641,057
負債純資産合計	3,284,209	2,998,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	1,144,621	1,128,275
売上原価	587,671	565,911
売上総利益	556,949	562,363
販売費及び一般管理費		
役員報酬	50,349	57,707
給料及び手当	214,280	192,918
法定福利費	36,317	30,115
退職給付費用	6,930	3,716
広告宣伝費	4,620	8,748
のれん償却額	105,078	105,078
不動産賃借料	27,397	25,010
支払手数料	66,905	43,945
研究開発費	22,760	27,353
その他	52,965	53,814
販売費及び一般管理費合計	587,606	548,409
営業利益又は営業損失(△)	△30,657	13,953
営業外収益		
受取利息	31	123
受取配当金	671	793
受取補償金	35,948	—
為替差益	2,026	2,363
雑収入	60	—
営業外収益合計	38,738	3,280
経常利益	8,080	17,234
特別損失		
固定資産除却損	—	97
減損損失	651	—
投資有価証券売却損	—	50
特別損失合計	651	147
税金等調整前四半期純利益	7,429	17,087
法人税、住民税及び事業税	37,521	21,349
法人税等調整額	12,018	29,060
法人税等合計	49,539	50,410
四半期純損失(△)	△42,109	△33,322
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△42,109	△33,322

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純損失(△)	△42,109	△33,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,860	12,408
その他の包括利益合計	3,860	12,408
四半期包括利益	△38,249	△20,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,249	△20,914

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,429	17,087
減価償却費	5,123	9,429
のれん償却額	105,078	105,078
受取利息及び受取配当金	△741	△917
減損損失	651	—
売上債権の増減額(△は増加)	30,287	218,691
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,119	△36,563
前払費用の増減額(△は増加)	△11,192	△772
営業債務の増減額(△は減少)	△15,890	△89,029
未払金の増減額(△は減少)	△50,474	△50,046
未払費用の増減額(△は減少)	△5,525	△14,348
未払又は未収消費税等の増減額	19,577	△29,754
前受金の増減額(△は減少)	602	7,597
預り金の増減額(△は減少)	△899	△3,181
その他	△5,480	△68,108
小計	60,429	65,164
利息及び配当金の受取額	741	917
法人税等の支払額	△32,444	△73,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,725	△7,855
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△199,961	100,000
有形固定資産の取得による支出	△257	△3,150
無形固定資産の取得による支出	△7,608	△18,722
無形固定資産の売却による収入	0	—
定期預金の払戻による収入	1,213	—
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
投資有価証券の売却による収入	10	99,970
子会社株式の取得による支出	△629,236	—
貸付金の回収による収入	880	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934,960	178,096
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	5,908	14,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,908	14,140
現金及び現金同等物に係る換算差額	△200	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△900,526	184,386
現金及び現金同等物の期首残高	2,029,002	954,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,128,476	1,139,343

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(連結納税制度の適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。